



# 人類に奉仕するロータリー

週報

2016~2017年度 RI会長 ジョン F. ジャーム

RI 第 2730 地区ガバナー 大重 勝弘

鹿児島市内分区ガバナー補佐 興津立夫・古木圭介

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 東 則秋 副会長 渡海谷 宗宜 幹事 迫田 正高  
(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [info@tounanrc.jp](mailto:info@tounanrc.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2293 回 No.15

平成 28 年 10 月 25 日 (火)

本日のプログラム 志学館大学 ご挨拶

### 第 2292 回例会報告

#### 会長挨拶

会長 東 則秋

大重ガバナー・興津ガバナー補佐・地区随行者堀之内幹事の鹿児島東南ロータリークラブご訪問大歓迎いたします。公式訪問はロータリアンにとってロータリーの事について学びご指導していただく貴重な機会ですが色々とロータリーの事に関して学ばせていただきたいと思ひます。鹿児島東南ロータリークラブは私が第 49 代会長です。再来年には 50 周年式典を予定しております。4 月 14 日・4 月 16 日の熊本地震時、4 月 20 日当クラブより第 1 回目の支援をしました(山田会員・上田平会員支援先へ物資持参)。その後、御船町介護施設の方・ローターアクト OB 南田さんがお礼の為に当クラブの例会に出席され現状を話いただきましたので、それを受けて 9 月 9 日当クラブの上原会員・山田会員・渡海谷会員 3 名で御船町の視察に伺い急遽第 2 回目の復興支援が決まりました。今年度熊本地震の復興支援の為に 50 周年記念事業の一部前倒しとして去る 10 月 12 日熊本御船町へクラブ会員 7 名で軽トラック 1 台・義援金 50 万円を持って行ってまいりました。有効に使いますと町長・復興係長などに大変歓迎されました。当クラブは会員が少なくなり大変だと思ひていましたが反対に絆が深まりこれから会員増強に全員一丸となって頑張っていきたいと思ひています。

#### ゲスト・ビジター紹介

ガバナー 大重 勝弘様  
鹿児島市内分区ガバナー補佐 興津 立夫様  
地区幹事 堀之内 茂様  
米山奨学生 郭 世栄君

#### 会務報告

●11 月 8 日 (火) の例会は、11 月 9 日 (水) の志学館大学模擬面接へ振替となります。8 日 (火) の例会はごさいませんので、ご注意くださいませ。また、志学館大学模擬面接例会の出欠回覧をしております。ご協力よろしくお願ひします。

#### 出席報告

会員数	25 名	前々回出席者	15 名
出席免除	1 名	メイクアップ	8 名
出席会員	18 名	出席訂正率	100%
出席率	75%		

#### スマイル報告

☆末吉重栄君一大重ガバナー！ようこそいらっしやいました。本日はよろしくお願ひ申し上げます。  
☆中馬敏之君一大重ガバナーようこそお越しください

ました。本日はよろしくお祈いします。

☆山田忠茂君—大重ガバナー公式訪問を感謝申し上げます。小クラブながら全員心一つにロータリーを謳歌しております。

☆上原勝君—先日の御船町への支援車と支援金は確かにお届けいたしました。皆さんの善意が届けられたと思います。御協力有難うございました。又今日のガバナー公式訪問ありがとうございます。御指導よろしくお祈いいたします。

☆渡海谷宗宜君—ガバナー公式訪問ありがとうございます。

☆平塚五郎君—本日ガバナー公式訪問です。大重ガバナー、堀之内地区幹事、興津ガバナー補佐のご訪問心より歓迎致します。この一年御指導よろしくお祈い申し上げます。

☆井料長敏君—大重ガバナー公式訪問を大歓迎いたします。ご指導をよろしくお祈い致します。

☆迫田正高君—大重ガバナー、堀之内地区幹事本日は、宜しくお祈いします。

☆東則秋君—大重ガバナー公式訪問を歓迎いたします。

本日計 19,000 円 累計 86,000 円

#### 米山奨学生 郭君への奨学金授与



#### 御船町支援ご報告 上原記念事業実行委員長



#### 本日のプログラム 大重ガバナーアドレス

シェルドンは持続して繁栄し発展しているいくつかの企業に共通して見られる特徴を、サービスと名づけました。販売する商品や提供するサービスの品質が高いことが大切です。適正な価格で品物や技術を顧客に提供することも大切です。いつでも、どの場所でも、顧客がリーズナブルだと感じる価格を設定することが必要です。事業所における経営者、従業員の接客態度もサービスです。無愛想な態度をとられると、二度と行きたくなくなるものです。十分な品揃えもサービスです。公正な広告もサービスです。取り扱いの商品に対する知識も大切です。最近のように、異業種への転向が盛んな時代では、商品知識も不十分のまま、単に売りっぱなしにする店がかなりあるようです。商品のアフター・フォローも大切です。一度自分の店で売った品物に対して責任を持つことが大切です。こういったものを総称して、シェルドンはサービスという言葉を使ったのです。こういうことが守られている店には、もう一度行ってみようという気が起こりますし、親しい人を紹介しようという気も起こります。一現さんだけを相手にしていたのでは、事業の発展は望めません。リピーターが再三訪れるからこそ、事業が発展するのです。たとえ一時的に客が行ったとしても、その客が一回行っただけで愛想を尽かし、二度と訪れなかったら、その店は必ず衰退します。これは製造業であらうと、小売業であらうと、医者であらうと同じです。これは現在でも立派に通用する真理です。シェルドンの職業奉仕理念は、このことを理詰めに説いているのです。

#### [ロータリーの心]

「Service」サービスとは

思いやりの心をもって

相手の為に尽す事である

「サービス」がロータリーの根幹であり、これが解らないとロータリーは始まらないし、ロータリーの素晴らしさも解らない

#### [奉仕の理想]

The Ideal Of Serviceとは

Service についての Ideal 即ち Service についての理念・  
考え・心である



【職業奉仕】とは

Service の理念をもって自分の仕事を行うこと。

【クラブ奉仕】・【社会奉仕】・【国際奉仕】

全て Service の理念をもって行う事である

如何にしてこれらの Service を行うかが

ロータリーにおける勉強であり、人間育成である



ロータリーの目標

わかり易くて楽しいロータリー

会員が入会して良かったと実感できるロータリー

「入会させてください」といわれるロータリー

【ロータリーの例会】

会員同士で職業上の倫理観、道徳観を磨き自分の職業の  
社会的役割をきちんと果たす。

ロータリー運動は倫理運動である。

1週間に1度やすらぎの時間と人間性を取り戻すことが出来る。

そして人生哲学を学び人間性を高める。

人の為になることをして自分の飲びとする。

例会は人作りの道場である。

米山梅吉「ロータリーの例会は人生の道場である」

ロータリーの例会は、心を磨く自己研鑽の場であり、お互い  
に心を磨き合う切磋琢磨の場である。

例会において企業経営上の諸々の発想の交換、知恵の交  
換をし、そこ得た企業経営上の知恵・所謂ノウハウを自分の  
企業に適用する。(例会から得た発想の交換)

例会に出席して、自己研鑽、切磋琢磨し、企業経営上のア  
イディアの交換を行う。

「例会出席」が職業奉仕の出発点である。

昨今のロータリーの例会は、単に食事を摂り、報告を聞き、  
卓話を聞いて帰っていく。

企業経営上の知恵の交換やアイデアの交換はなく、自己  
研鑽、切磋琢磨の意識もなくなっている。例会出席が職業  
奉仕の意義をなくしている。

職業奉仕は「自分の仕事を一生懸命に行う」ことだけではな  
い。

ロータリアン以外の人でも自分の仕事を一生懸命行ってい  
る。

ロータリアンの仕事して、そして社会のために貢献すること。  
職業を倫理的に行う・倫理的な商売をしない」

ロータリーは「心の財」の宝庫

先人の言葉に「蔵の材より体の財。体の材より心の財が第1  
なり」とある。

どんなにお金や財産を貯めても健康を害して寝たきりにな  
っては何にもならない。又財産があり健康であっても心の財  
がなければ(心が豊かでなければ)幸せにはなれないと言う  
事である。

心の財は心を豊かにする事である。心を豊かにするには、  
感謝の気持ち(心)と思いやりの気持ち(心)をもって日々を  
過ごす事である。感謝の気持ちと思いやりの気持ちは全くロ  
ータリーの理念に合致していて、正にロータリーは「心の財  
の宝庫」である。ロータリーの例会に出席して心を磨き、心  
を豊かにしよう。

「蔵の財」を計る物差しは、「お金」「身体の財」を計る物差し  
は、「自立度」(身体的・精神的・社会的)「心の財」を計る物  
差しは、「許容度」

【ロータリーは人をつくる】

ロータリーの第1の目的は、人をつくることである。

ロータリークラブの価値は、そのクラブがいかなる人  
を作ったかによって計られる。

ロータリーとは生活態度そのものであり、心の持ちようであり、  
精神の姿勢である。

「奉仕こそわが勤め」

社会は生き物であり、職業は流動窮まりない人間社会の縮

図である。

ポーリ・ハリス「ロータリーの理想と友愛」

[THIS ROTARIAN AGE]

人間がその短い生存中に如何に意義ある生活をし如何に社会に貢献するかに価値観がある。

「私の職業観」

ロータリーの精神に則った豊富な経験談が望ましい。

職業奉仕の根本は、自分の職域でロータリーを实践することである。

自らの職域で奉仕の理想を实践躬行する背骨が入っていないければ、付け焼刃に終わってしまう。

職業奉仕は、ロータリアンがロータリーの綱領を自分の仕事の中に生かすこと。これをするにはどうすれば良いか、他人に尋ねるべきではなく、他人に尋ねる必要もない。自分自身で研究すること。

[ロータリー考]

人の世の幸・不幸は、人と人が出会った時に始まる。

人間関係のあり方はその人の人生を変える。

ロータリーでの交わりは、人間性を豊かにし、人生を楽しくし、そして人生を変えてくれる。

[下座の心]

「してもらう幸せ」は喜びである。

「してあげる幸せ」はより深い喜びである。

「してやっている」の心ではなく、「させていただく」「尽くす」「捧げる」の下座の心が大切である。

これがロータリーの Service の心です。

[人生に花を咲かせ、人生を十倍楽しくする]

あなたは今、何を思い、どう生きようとしているのか。

1日に1人の人に「喜びを与える」事を考えて生活すると人生に花を咲かせることができる。

また、日々を明るく、朗らかに、いきいき、はつらつ、さっそうと志に向かって積極的に生きると人生は十倍楽しくなる。ロータリーの例会は(奉仕の理想)を学び、实践するところ

[ロータリー情報]

「人生は砂の见えない砂時計」自分の人生設計は自分で決める。

人と人との出会い、人間関係はその人の人生を変える。

ロータリーでの出会いは人生設計を決める手段として非常に有意義である。

なぜならロータリーは善意と思いやりの心を大事にし、それ

を培い、どうしたら人間が人間らしくいられるかを追求しているから。

情報とは役に立つ知識の事です。ロータリー情報はロータリーに関して役に立つ知識です。ロータリーを理解するには、このロータリー情報を多く受けること、そして多くのロータリー体験を持つこと、それと自分でロータリーを学ぼうとする意欲を持つことです。

ロータリーを勉強すると、ロータリーの良さ、素晴らしさがわかり、ロータリーの心「奉仕の理想」が見えてきます。ゆっくりロータリーを楽しみながらロータリーを勉強していきましょう。



★記帳メモキャップ受付。			
11/1(火) 模擬面接準備	11/8(火) 11/9(水)志学館大 学模擬面接へ振替	11/15(火) ロータリー財団フォー ラム	
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)
10/26 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	米山奨学生卓話
	鹿児島西	山形屋	大重ガバナー公式訪問
	鹿児島西南	ゆうづき	★定款に基づき休会
10/27 (木)	鹿児島東	サンデイズイン	夜間例会
	鹿児島北	ワグランドビル	会員卓話
	鹿児島サザンクラブ	鹿児島東急 REI	大重ガバナー公式訪問
10/28 (金)	鹿児島	山形屋	ゲスト卓話
10/31 (月)	鹿児島中央	山形屋	★職場訪問例会
11/01 (火)	鹿児島城西	鹿児島東急 REI	★定款に基づき休会

